



第26期 第2四半期 決算説明会資料

2009年11月

テクマトリックス株式会社

目次

- ①2010年3月期第2四半期の実績
- ②2010年3月期見通し

＜ご案内＞

本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であります。その情報の正確性を保障するものではありません。市場環境等の様々な要因により、今後の業績は本資料の内容と異なるものとなる可能性があります。ご承知おきのほど、お願い申し上げます。

2010年3月期(26期) 第2四半期実績

ハイライト【連結】

【成約の状況】

■成約高： 7,173百万円

■前年同期比： 98.9 %



■ 中断中のプロジェクトが始動したケースはあるものの、企業の投資活動は依然スロー

【売上の状況】

■売上高： 6,586百万円

■前年同期比： 101.8 %



■単体の売上高は4,900百万円、前年同期比3.7 % 減

■NCLCの連結効果（前期はQ4の1ヶ月のみ連結）はあるものの、連結売上は微増

【利益の状況】

■営業利益： 192百万円
売上比率： 2.9 %（前年同期 4.4 %）

■経常利益： 208百万円
売上比率： 3.2 %（前年同期 4.2 %）

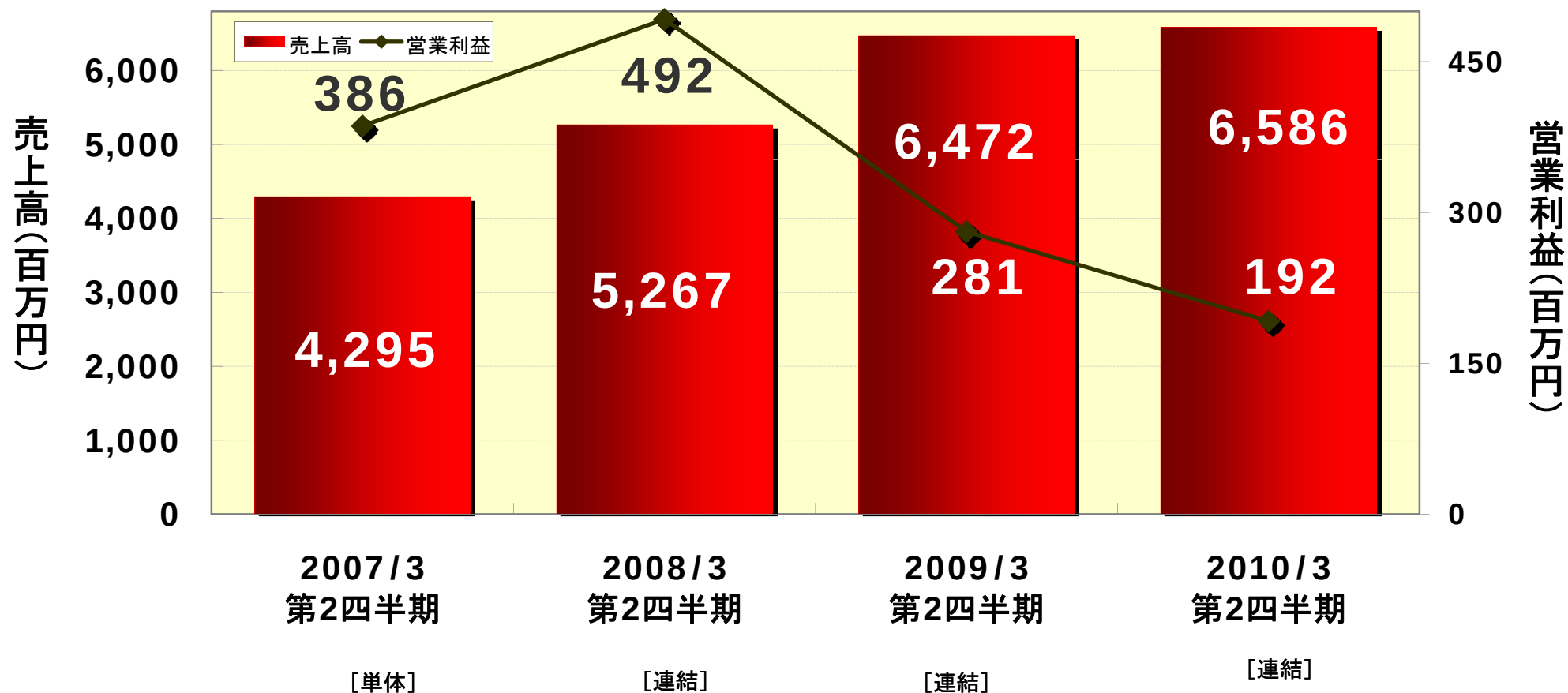


■当初計画（営業利益・経常利益：110百万円）比大幅改善

■PDTは営業黒字も、CMD&PKGは営業赤字

■株式会社カサレアルを100 % 子会社化

業績の推移



四半期業績の推移

(連結)

(単位: 百万円)

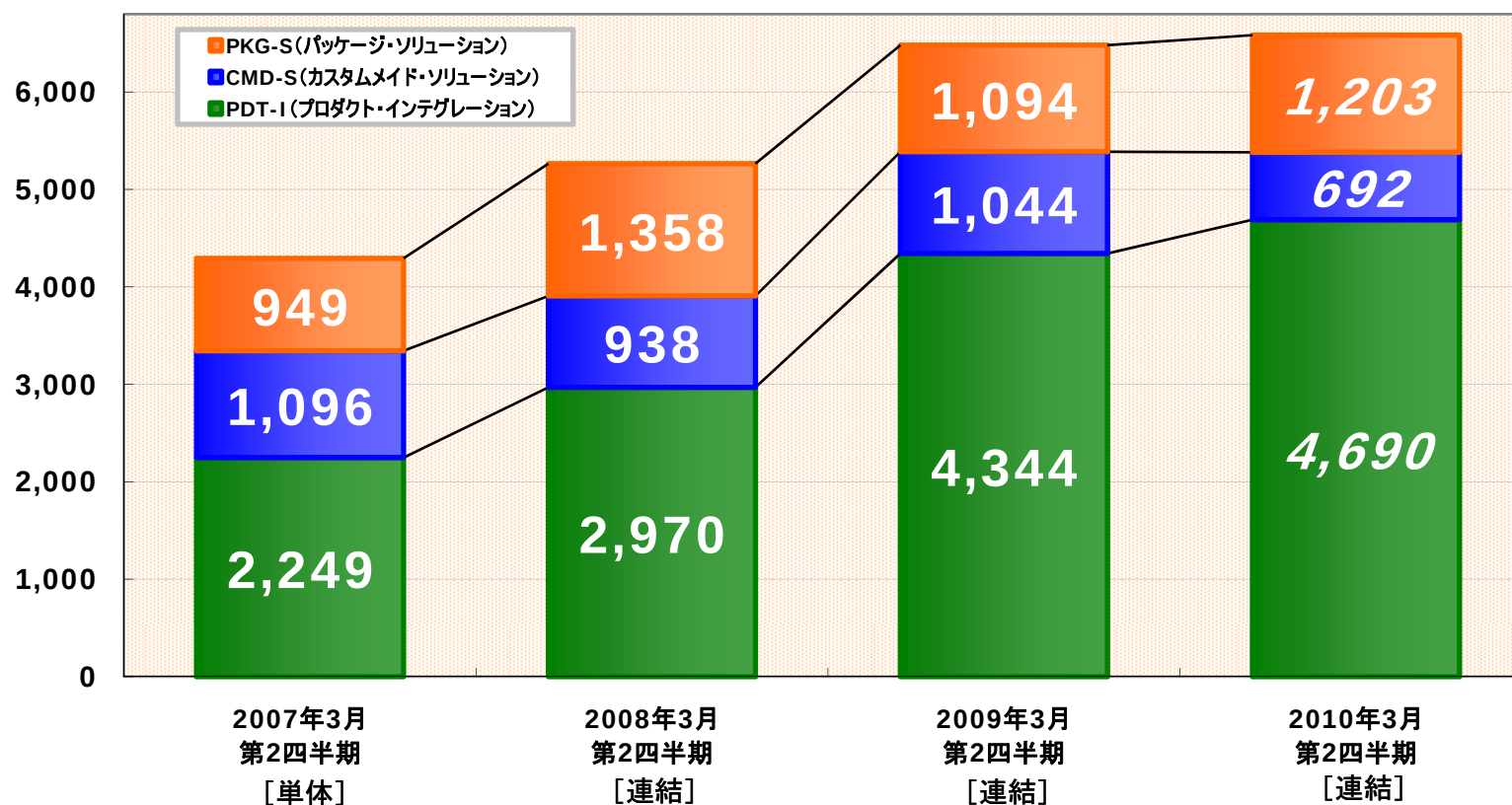
	2008年3月期 売上/営業利益	2009年3月期 売上/営業利益	2010年3月期 売上/営業利益
Q1	2,345 / 146	2,839 / 17	3,059 / ▲12
Q2	2,921 / 345	3,632 / 263	3,527 / 204
	5,267 / 492	6,472 / 281	6,586 / 192
Q3	2,579 / 183	3,015 / 46	
Q4	3,765 / 423	3,950 / 412	
通期	11,612 / 1,099	13,438 / 740	

セグメント別売上

■PDT-IはNCLC社の連結効果により増収

■PKG-SはCRM分野が前期比増収

(単位:百万円)



プロダクト・インテグレーション事業

■2010年3月期中間期の概況:売上は4,690百万円(前年同期比8.2%増)

■ハイライト

①IPネットワークインフラ

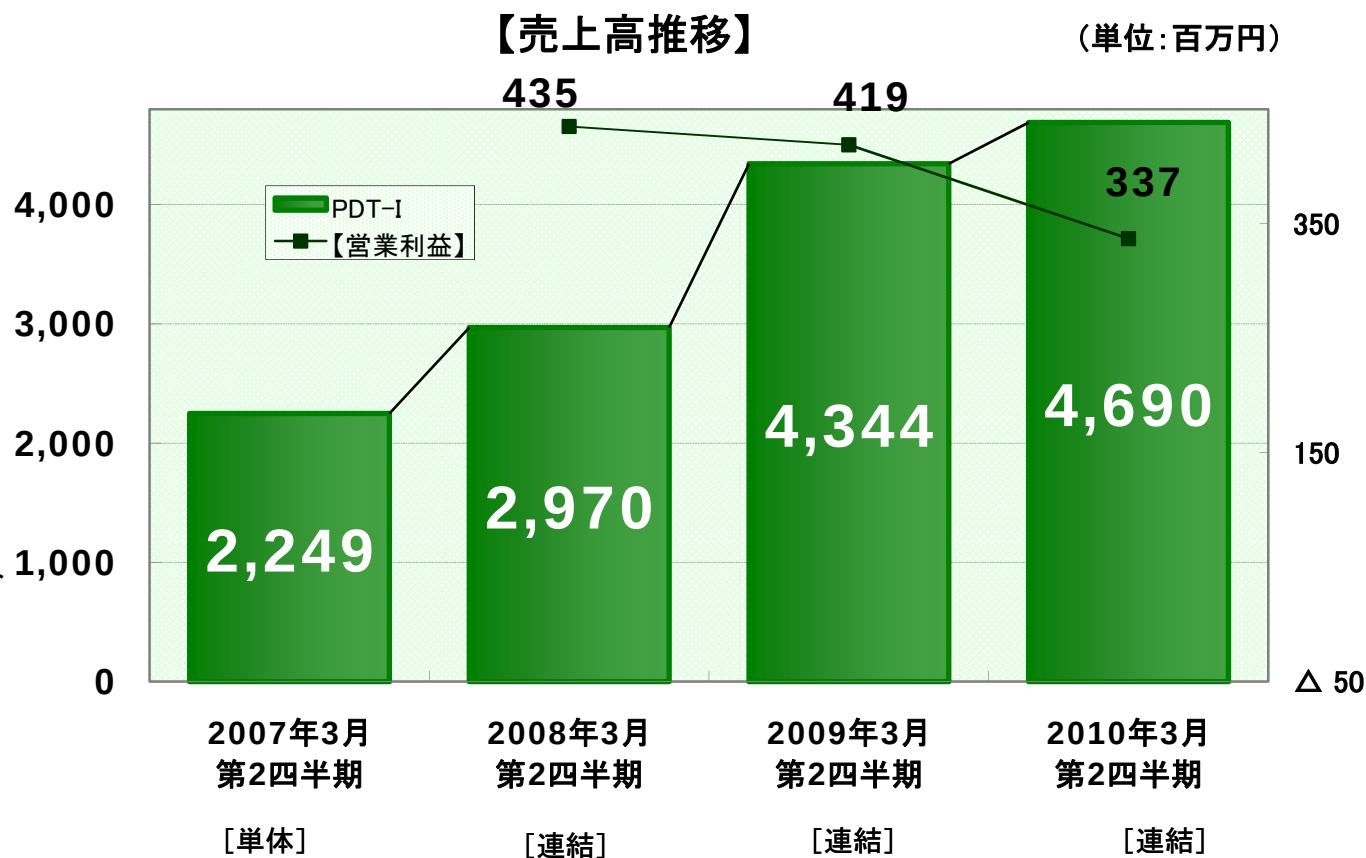
- ・負荷分散装置は、前期中断されたプロジェクト(ネット証券等)の再始動により販売持ち直し
- ・クラスターストレージは商談長期化
- ・クロス・ヘッド、沖縄クロス・ヘッドは堅調

②セキュリティ・ソリューション

- ・主力製品(個人認証システム、スパム対策アプライアンス、不正侵入防御システム、Webサイト脆弱性監査ツール)の販売は堅調

③ソフトウェア品質保証

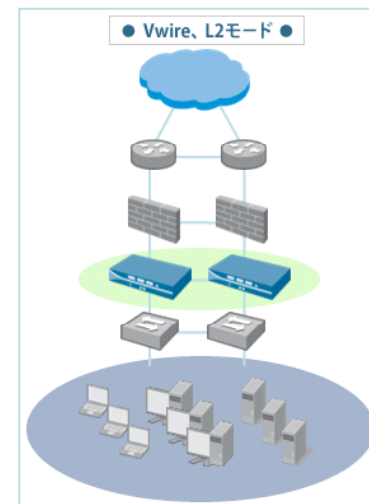
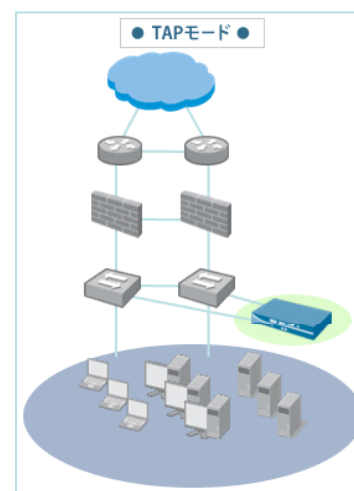
- ・組み込み向けは健闘するものの、エンタープライズ向けは停滞



新規製品のご紹介:Palo Alto Networks(パロアルト)

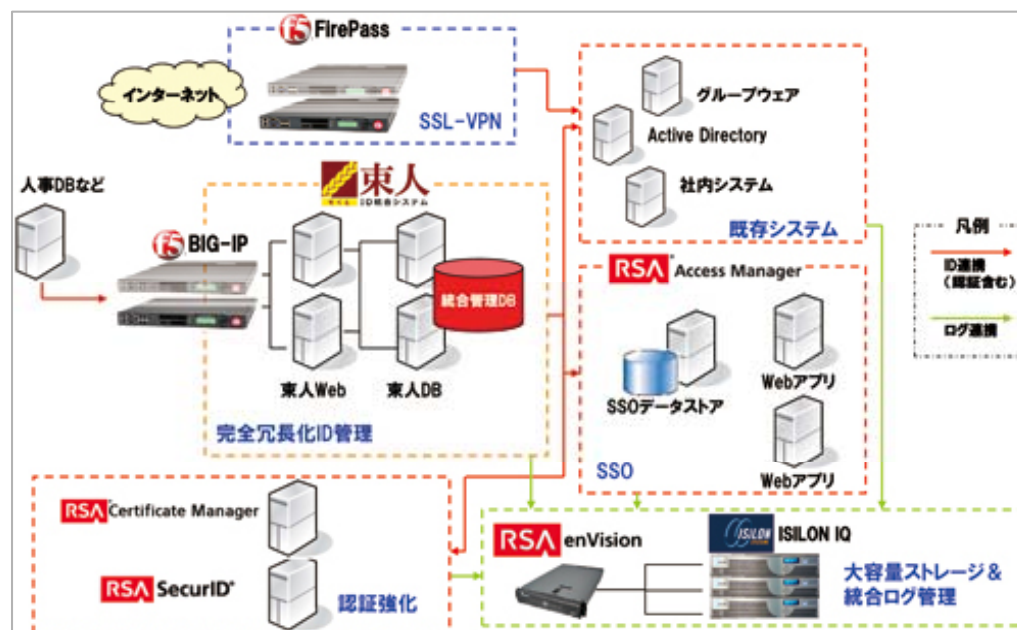
パロアルトネットワークスの次世代ファイアウォールソリューションは、これまでのポート番号やプロトコルベースのファイアウォールでは不可能であった、「アプリケーション」、「ユーザ」、「コンテンツ」といった要素での制御をポリシーベースで実現し、企業や組織において脅威となる“ファイアウォール越え”をいとも簡単に行うアプリケーションに対して、即座に対策を施すことが可能です。

【導入例(一例)】



新規製品のご紹介: INTEC(結人・東人)

ID管理ソリューション「結人・東人」は、今までシステムごとに管理していたID情報の一元管理を実現し、管理者の運用負荷を軽減します。また、適切なID管理が行われる環境を提供することにより、内部統制の強化を支援します。



新規サービスのご紹介: パンデミック・ソリューション

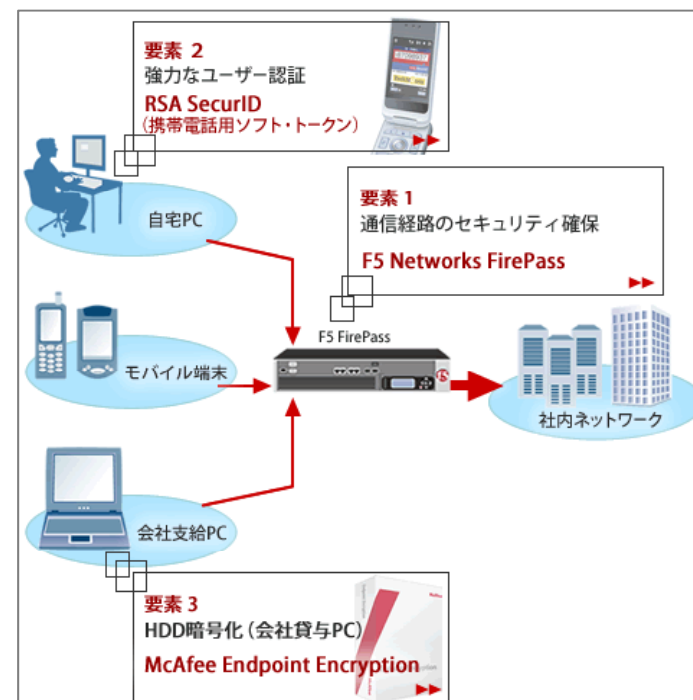
パンデミック・ソリューション(事業継続インフラ構築)

緊急事態発生時の事業継続には、何時、どこからでも社内ネットワークにアクセス出来るインフラが必要です。

パンデミック・ソリューションは、会社支給PC、自宅PC、携帯電話等と社内PCを強固なセキュリティ管理機能をもつハードウェアで一つに結ぶことにより、安全で確かなインフラを構築することができます。

テクマトリックスでは、最短 1ヵ月で事業継続インフラを構築します。

【構成例】



カスタムメイド・ソリューション事業

■2010年3月期中間期の概況：売上は692百万円（前年同期比 33.7%減）

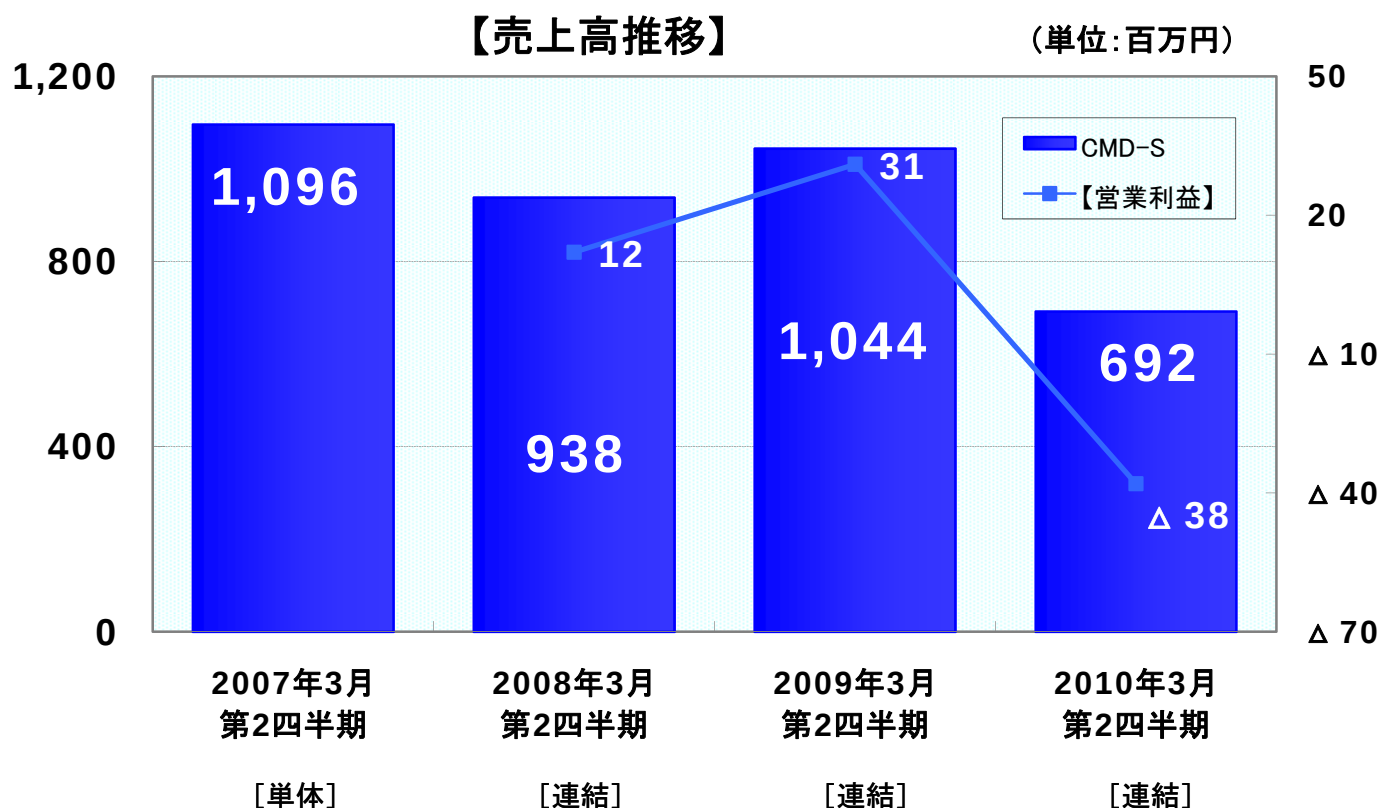
■ハイライト

①カスタマーソリューション

- ・継続取引先のIT予算削減が大きく影響
- ・カサレアルを買収、オープン系に特化した開発エンジニアを40名超確保するとともに、楽天向けビジネスを更に強化
- ・カサレアルはQ3から連結開始

②金融ソリューション

- ・商談が軒並み長期化



株式会社カサレアルの完全子会社化

設立: 1999年7月

資本金: 5,000万円

当社持分比率: 100.0%

事業内容: ✓オープンソースソフトウェアによるシステム開発
✓オープンソースソフトウェア利用技術教育 等

従業員数: 50名(2009年3月末現在)

業績推移:

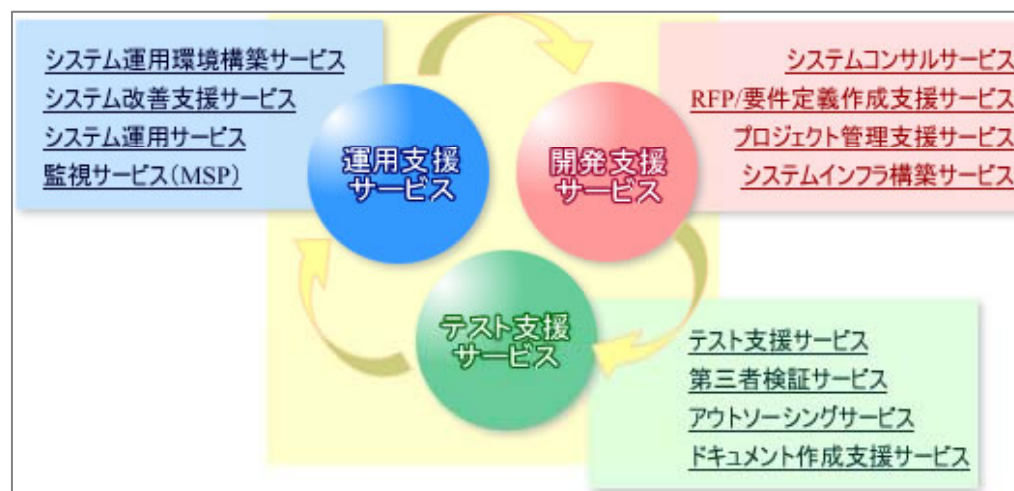


	2008年3月期	2009年3月期
売上	579百万円	553百万円
営業利益	27百万円	△21百万円



新規サービスのご紹介: CUCS (カスタムメイド・コンシェルジュ・サービス)

お客様の経営戦略に対応する多種多様なシステムニーズを解決する為に、システムライフサイクルに応じた各工程に最適なサービス・ソリューションを提供します。システムの企画・立案におけるシステムコンサルティングや要件定義・設計工程から、開発およびテスト工程、そして運用・保守工程まで“顧客専任のコンシェルジュ”となって様々な情報戦略に対してトータルサポートを実現します。



パッケージ・ソリューション事業

■2010年3月期中間期の概況:売上は1,203百万円(前年同期比 10.0%増)

■ハイライト

①CRM

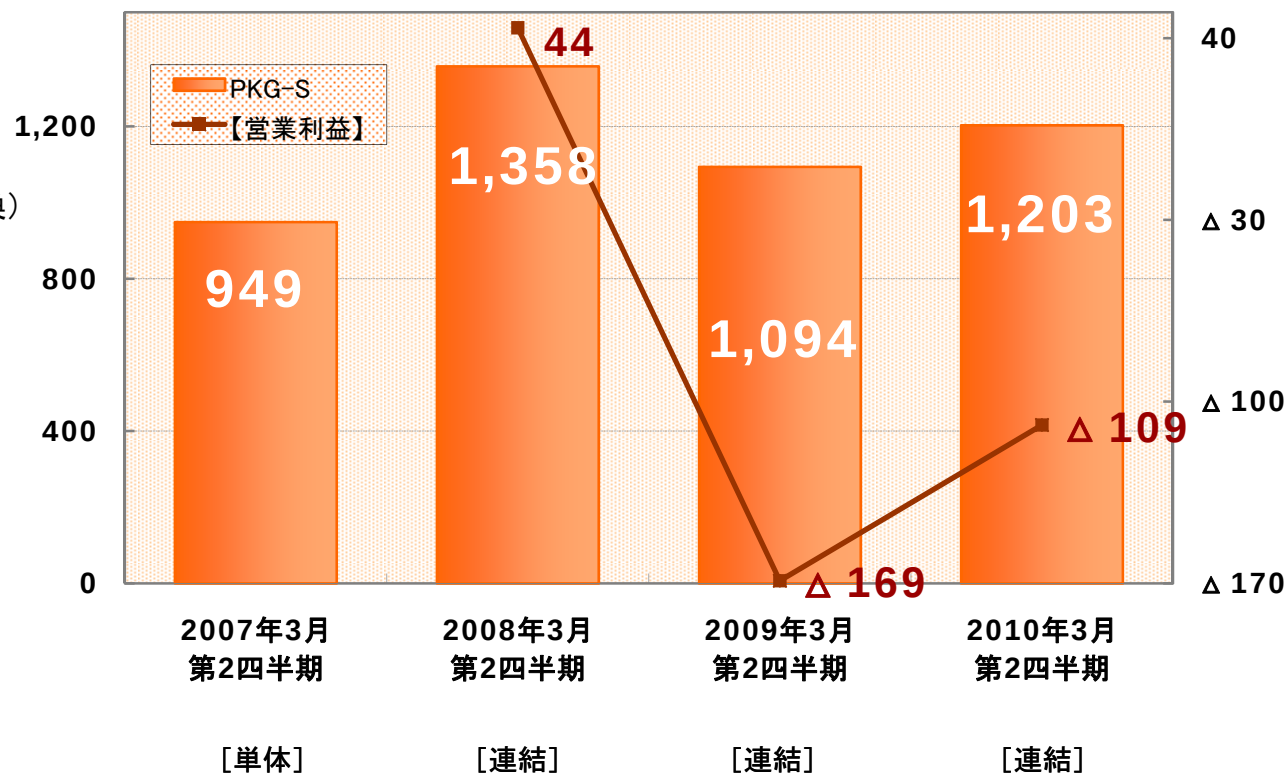
- ・既存顧客(製薬向け等)からの追加受注と、新規顧客からの受注が積みあがり、前期比増収(黒字転換)
- ・SaaSサービスの販売が立ち上がり始める

②医療ソリューション

- ・前期受注の大学病院向けプロジェクトは無事カットオーバーするものの、前期比減収
- ・競合他社の価格攻勢が続き、採算面は厳しい状況
- ・Q2に新規受注が増加
- ・厚生労働省、総務省の補正予算(地域医療再生)の獲得に向け活動中

【売上高推移】

(単位:百万円)



CRMソリューション製品ラインナップ

製 品	特 徴	開 発
FastHelp4	マルチチャネル対応コンタクトセンターシステム	自社
FastHelp SaaS	FastHelp4をベースとしたSaaS(※)型サービス	自社
FastHelp Pe	製薬業界「くすり相談室」向けコンタクトセンターシステム	自社
FastPromo	通信販売セールスプロモーション支援システム	共同(ベルシステム24社)
True Teller	自由記述形式のテキストデータを分析するテキストマイニング・ツール	野村総合研究所社

※SaaS(Software as a service): ユーザーが利用したいときにネットワークを通じて必要なアプリケーションを提供してもらう仕組み

代表的な受注案件(CRM)

客先名	補足
某証券会社 様	カスタマーサービスセンターシステム及びWebシステム構築
某製薬会社 様	カスタマーサービスセンターシステム構築
某カード会社 様	カスタマーサービスセンターシステム構築
某官庁 様	カスタマーサービスセンターシステム構築
某証券会社 様	カスタマーサービスセンターシステム構築
某IT会社 様	カスタマーサービスセンターシステム構築
某製薬会社 様	カスタマーサービスセンターシステム構築

医療ソリューション製品ラインアップ

製 品	特 徴	開 発
<i>SDS Image Server</i>	DICOM規格に対応した医用画像管理サーバーシステム	自社
<i>SDS Viewer</i>	Web Plug-inとして利用可能なDICOMビューワ	自社
<i>SDS WorkList</i>	DICOM WorkList Server	自社
<i>SDS Report</i>	DICOM SRに対応したレポーティングシステム	自社
<i>TMX-CoMet</i>	地域医療情報ネットワークシステム	自社
<i>SDS X-RIS</i>	放射線情報システム	自社

代表的な受注案件(医療ソリューション)

北海道・東北	弘前市立病院
関東	市ヶ尾カリヨン病院、メディカルサテライト八重洲クリニック、ふれあい横浜ホスピタル
北陸・東海	不二越病院、財団法人北陸予防医学協会、医療法人社団長谷川病院、福井病院、独立行政法人 国立病院機構豊橋医療センター、フジ虎ノ門整形外科病院
近畿	医療法人永昌会 吉田病院、医療法人社団白眉会 佐野伊川谷病院
中国・四国・九州	特定医療法人水和会 総合病院 水島中央病院、岡山済生会総合病院、医療法人柳育会 柳病院、医療法人柳育会 八女リハビリ病院

損益計算書(P/L)【連結】

■売上総利益は、利益率の高い運用・保守サービス売上の増加等により良化

■販管費は、新卒採用(15名)により人件費増加の一方、販促費は抑制

(単位:百万円)

決算年月		当Q2	前Q2	前期
売上高		6,586	6,472	13,438
売上総利益		2,151	2,009	4,309
	利益率	32.7%	31.1%	32.1%
営業利益		192	281	740
	利益率	2.9%	4.4%	5.5%
経常利益		208	273	751
	利益率	3.2%	4.2%	5.6%
四半期(当期)純利益		72	93	360
	利益率	1.1%	1.4%	2.7%

貸借対照表(B/S)【連結】

(単位:百万円)

	当Q2	前Q2	前期		当Q2	前Q2	前期
資産の部				負債の部			
流動資産	7,106	6,174	7,455	流動負債	4,678	3,973	4,931
現金・預金	2,394	1,955	2,398	買掛金	862	933	1,130
受取手形・売掛金	2,752	2,552	3,227	短期借入金	356	410	350
棚卸資産	359	429	256	その他流動負債	3,460	2,630	3,451
前払保守料	1,232	870	1,133	固定負債	705	501	734
その他流動資産	368	366	438	負債合計	5,384	4,475	5,666
固定資産	3,093	2,795	3,027	純資産の部			
有形固定資産	341	325	328	株主資本			
無形固定資産	1,583	1,384	1,563	資本金	1,298	1,298	1,298
投資等	1,168	1,085	1,135	資本剰余金	1,405	1,405	1,405
資産合計	10,199	8,970	10,482	利益剰余金	1,793	1,609	1,830
				株主資本合計	4,496	4,313	4,533
				評価・換算差額等	2	△22	—
				新株予約権	12	10	11
				少数株主持分	303	193	272
				純資産合計	4,815	4,494	4,816
				負債純資産合計	10,199	8,970	10,482

2010年3月期（26期） 見通し

2010年3月期（26期）見通し【連結】

■通期見通しは据え置き

■受注残高は4,533百万円（前期比10.5 % 増）、内今期売上予定は2,500百万円強（単体）

（単位：百万円）

	2010年3月期 通期見通し	2010年3月期 Q2実績	進捗率	2009年3月期 通期実績
売上	15,000	6,586	43.9 %	13,438
営業利益	750	192	25.7 %	740
経常利益	750	208	27.7 %	751
当期(四半期)純利益	300	72	24.1 %	360

各セグメント別売上見通し【連結】

(単位:百万円)

	2010年3月期 通期見通し	2009年3月期 Q2実績	進捗率	2009年3月期 通期実績
<u>プロダクト・インテグレーション事業</u> ◆IPネットワーク・インフラ ◆セキュリティ・ソリューション ◆ソフトウェア品質保証	10,300	4,690	45.5%	9,088
<u>カスタムメイド・ソリューション事業</u> ◆カスタマー・ソリューション ◆金融ソリューション	1,700	692	40.7%	1,962
<u>パッケージ・ソリューション事業</u> ◆CRM ◆医療ソリューション	3,000	1,203	40.1%	2,387
全社	15,000	6,586	43.9%	13,438

本日はご清聴いただき
誠にありがとうございました。

＜お問合せ先＞
テクマトリックス株式会社
企画部 経営企画課
TEL:03-5792-8601
ir@techmatrix.co.jp